

冬合宿報告

できるだけ多くの会員が参加でき、人気が多くラッセルも楽しめるであろう山域として天狗西尾根を合宿地として選びました。悪天と寡雪のため想定から外れてしまった面ありましたが冬の八ヶ岳の強風を体験することができたことが収穫で、天狗岳・根石岳・箕冠山・硫黄岳と山頂を踏むことができました。

[計画概要]

(A) パーティー；4名

2/10 天狗西尾根—西天狗取りつき鞍部幕営

2/11 天狗岳—根石岳—夏沢峠幕営—硫黄岳往復

2/12 夏沢鉱泉—桜平林道下山

(B) パーティー；3名

2/11 桜平林道入山—夏沢峠幕営—硫黄岳往復

2/12 根石岳—天狗岳—西尾根下山

(C) パーティー；6名

2/11 天狗西尾根ピストン

[A パーティー報告]

・メンバー；L谷内、宮坂、高橋、結城 (R&B)

・2/10 晴れ～昼頃より雲かかり始め～夕より湿った降雪

AM5 時茅野発 - 5 : 20 唐沢鉱泉、桜平分岐駐車～5 : 50 山の神から西尾根に取りつく。当然トレースないが雪少なく順調に高度をかせげ 9 : 15 唐沢鉱泉からの登山道と合流。想定外にしっかりとしたトレースあり、本日のものと思われるアイゼンの跡も見られ鉱泉まで車が入っているのであろう。ラッセルの楽しみがなくなりがっかりの面あるが、今夕から南岸低気圧の影響で天候崩れる予報であり行程を早め今日中に夏沢峠に抜けることとす。AM11 時、西天狗登り口鞍部着。防風対策とアイゼン装着し天狗に取りつき AM12 : 12 東天狗。雲のライン少しずつ降り始めてはいるが充分視界は保たれており、これから向かう根石の斜面は雪ついておらず地肌が露出しており強風が想定される。先日亡くなられたご夫婦の成仏を祈ったのち入り込むが幾度もの耐風姿勢を強いられ顔が痛い。13 時箕冠山の樹林帯に入り一息つく。樹林帯内の登山路は夏沢鉱泉泊りの人たちによってつけられたトレースがしっかりとありまたしてもラッセルの楽しみ消滅しサクサクと 13 : 40 夏沢峠へ。風の避けれる佐久側にテンバ設営し二日分の食糧の消化に励む。ドコモ携帯はしっかりと通話可能で B,C パーティーリーダーに状況報告す。夕より湿雪降りはじめ、夜間風強かったが冷え込み弱く助かる。

・2/11 くもり 降雪 20～30センチ

AM4：30 起床。雪止み、強風も峠越えた感じ。

AM6時、かき消されたトレース跡を捜しながら硫黄に向け出発。森林限界から先、強い風と視界不良の中トレース跡と頻りにたてられた鉄棒、上部ではケルンに導かれ 7：15 硫黄岳山頂。握手をかわし写真撮影の後下山にうつるが登り以上にルートロスしないように気を使う。樹林帯に戻り一安心し休止後 8：15 テンバ帰着。撤収後 8：47 下山。鉱泉からのトレースは復活しており、途中今朝入山の B パーティーと落ち合い情報交換。AM9：47 夏沢鉱泉。桜平まで一般車が入り込めておりビックリ。AM11：20 分岐駐車地点帰着。